

【編集後記】

この度「熱測定応用研究グループ」の主査に就任するとともに「熱測定」誌の編集委員会に初めて参画することになりました。企業からの生の声をお伝えしたいと思いますので、忌憚のないご意見・ご要望をお寄せ下さい。ご承知のように「熱測定応用研究グループ」は、日本熱測定学会会長の神戸教授の発案で発足し、「熱測定」誌上に「熱測定応用研究の貢」の枠を頂いています。その解説記事の第1号は小沢丈夫先生による「熱分析によるプラスチックスの試験規格」(1983年)で、爾来、毎号1頁ないし2頁の記事が1ないし2編、掲載されていましたが、ここ数年は投稿数が減少し、年間で1ないし2編程度となっています。一方、熱分析はここ十数年で急速に普及し、その裾野が広がり、研究・開発現場だけでなく、技術部や製造現場でも活用されています。学会誌の論文あるいは解説記事は格調が

高く、その分野の専門家の方々には貴重とは思いますが、企業の研究者にとっては、多少レベルは低くとも、もっと研究・開発・製造現場に近い、わかりやすい、具体的な事例を知りたいというのが偽らざる心境ではないでしょうか。そのためにも、企業で熱測定により研究されている方々、あるいは企業と共同研究されている大学関係者の方々、あるいは装置メーカーで応用研究されている方々による、「熱測定応用研究の貢」への積極的な投稿を是非ともお願ひします。「熱測定応用研究の貢」の執筆要領は、「熱測定」Vol.22, 117 (1995)に掲載されていますので、ご参照下さい。原則として原稿の長さは、1編の刷り上がり2頁以内(図表含む)と制限されています。それ以上の場合は、ノートあるいは論文として投稿願います。編集後記の場をお借りして、「熱測定応用研究グループ」からのお願いを書き並べてきました。ご容赦の程。

(石切山一彦)

「熱測定」編集委員会

(委 員 長) 八田一郎

(編 集 委 員) 中村邦雄, 石切山一彦, 川路 均, 斎藤喜康, 前田洋治, 森川淳子

(地 域 編 集 委 員) 荒殿 誠, 板垣乙未生, 高橋正人, 武田 清, 戸田昭彦, 土田 猛, 前田康久

熱測定 Vol.27, No.3, 2000

昭和52年5月27日

第4種郵便物(学術刊行物)認可

平成12年6月10日 印刷

平成12年6月15日 発行

発行人 日本熱測定学会 徒徳道夫

事務局 〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-6-7 宮沢ビル601

電話 03-5821-7120 FAX. 03-5821-7439 E-mail: QYZ05607@nifty.ne.jp

学会ホームページ <http://wwwsoc.nacsis.ac.jp/jscta/index.html>

郵便振替口座 00190-5-110303